

江東区

昔

と

今

亀戸天神社



江戸名所 亀井戸天神ふし 歌川広重 (国立国会図書館 所蔵)



東京 亀井戸天神の藤
(江東区教育委員会 所蔵)

寛文2年(1662)九州太宰府天満宮の神官が神木飛梅の枝で菅原道真の像を造り祀ったのが創建といわれ、「学問の神様」として信仰を集めています。さらに、有名な「藤まつり」をはじめ、「梅まつり」や「菊まつり」など、様々な祭りも行われます。また、毎年1月24・25日には凶事を嘘にして幸運に替えるときされる「うそ替え神事」が行われます。



現在の亀戸天神社